

令和6年1月 自己評価結果（ドットジュニア 都町 第1教室（児童発達支援・放課後等デイサービス））

厚生労働省が定める「放課後等デイサービスガイドライン」に基づいて定期的に自己評価を実施しています。

この自己評価結果、また保護者様からいただいたご意見・ご要望をもとに、業務・サービスの改善をしていくことを目的としています。

	評価項目	利用保護者様からのご意見、ご感想 <アンケート調査：R6/11/1～R6/11/18 >	事業所の取り組み状況、改善の方針等 <職員アンケート及び検討：R6/11/1～11/30>
環境・体制整備	訓練室等の適切なスペースの確保	<ul style="list-style-type: none"> ・教室は心地よく過ごせる環境になっていると思います。 ・活動スペースが十分に確保されているのか、職員が足りているのか分かりません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・貴重なご意見ありがとうございます。教室内やお子様の活動の様子を直接見ていただく機会の実施を検討いたします。
	職員の配置状況		
	事業所内の安全対策		
	環境設備の衛生管理		
	障害特性への配慮		
業務改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル	<ul style="list-style-type: none"> ・お迎えの時間が○時～○時半とかでも良いので連絡してくれると準備がスムーズにできるのでHUGで見られるようになって欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎の際のお迎え時間などについては、保護者様のご協力により成り立っている部分が多くございます。今後は、送迎時間をより明確にできる仕組みを構築してまいります。また、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けいただければと思います。
	職員の資質の向上、研修の機会の確保		
	運営支援システムHUGの運用		
適切な支援の提供	適切なアセスメントの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・いろんなプログラムが経験できる。また、実践的な買い物や公共機関の体験、お昼ご飯を買って食べるなどのプログラムを経験してプライベートでも自分でやりたいという意識が出てきているように感じる。 ・実際にお店（フードコート）でご飯を食べる体験をさせてほしいです。 ・歯磨き練習を活動に取り入れてほしいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんのご意見ありがとうございます。身辺自立につながる活動については、教室としてもさらに充実させていきたいと考えておりますので、今後もご意見をお待ちしております。
	ニーズや課題の客観的な分析、個別支援計画の作成		
	適切な活動プログラムの立案		
	支援開始前の支援内容や役割分担の確認		
	支援終了後の振り返り		
	適切なモニタリングの実施		
	各種記録の正しい作成、保管		

関係機関や保護者との連携	サービス担当者会議の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・相談ごとをしたとき迅速に対応してくれています。 ・普段からこどもの状況を伝え合うことができます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、皆様に安心してご利用いただけるようお子様の様子を送迎時やHUGでお伝えさせていただきます。
	学校や保育園等との情報共有、連絡調整		
	子どもの発達状況や課題の共通理解		
	相談に対する必要な助言と支援		
	学校卒業時に他の障害福祉サービス移行等のサポート		
	事業所外の専門機関等との連携		
	ペアレント・トレーニング等の支援		
保護者への説明責任等	契約時の丁寧な説明（支援の内容、利用者負担額等）	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の取扱いは十分に留意されていると思います。 ・家族やきょうだいが参加したり、交流する機会があるのかわかりません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の取扱いは厳守すべきではありますが、万が一至らぬ点がございましたら、どうぞ指摘いただけますようお願い申し上げます。 ・交流については、今後皆様からのご要望等をお伺いした上で、検討させていただきます。
	苦情トラブル対応の体制整備、発生した場合の迅速かつ適切な対応		
	会報の発行等の事業所の情報発信		
	個人情報の適切な取り扱い		
	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮		
	保護者同士やきょうだい同士で交流する機会の提供		
非常時等の対応	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定	<ul style="list-style-type: none"> ・非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練が行われています。 ・事故や怪我等の発生時には、教室から速やかな連絡と状況説明があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練につきましては、行政から求められている回数を上回る形で必ず実施しております。また、スタッフ向けのマニュアルも整備しておりますが、保護者様に対して「どこで」「どのように」引き渡しを行うかについての説明が不十分でございました。今後は、引き渡し方法に関する情報を明確にし、公表させていただきます。
	緊急時対応の保護者への周知		
	定期的な避難訓練等の実施		
	BCPと安全計画の策定と研修等の実施		
	虐待防止、身体拘束についての職員研修の実施		
	ヒヤリハット事例の事業所内共有		

満 足 度	子どもが安心感を持って通所しているか	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しみにしているプログラムがあると喜んで通って色々経験出来るので良いです。 ・いつも通うのを楽しみにしています。ありがとうございます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して通所いただけるよう、今後も皆様に温かみを感じていただける接遇を行ってまいります。 ・支援面では、お子様の発達に沿った活動計画の策定と、職員の技能向上を目指してまいります。今後も、より良いサービスを展開していけるよう努めてまいります。
	子どもが通所を楽しみにしているか	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達度合いに合っているか不安があります。 ・色々な先生方や年下のお友達など関わられて楽しそうです。 ・中学に上がる為、その時に部活の面などがあるので、どうしようかと悩んでいます。 	
	現状抱える不安や悩み	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちの切り替えが以前よりできるようになってきたように思う。癩癩ではなく、言葉で伝えてくれることもある。 ・子どもの自信へ繋がっていると感じます。 	
	通所を開始して良かったこと	<ul style="list-style-type: none"> ・平日の通所でプログラムが詰まると宿題を帰ってから疲れた状態でするのが大変です。 ・兄弟共、挨拶が凄く苦手です全く出来ていませんでしたが、少しずつ出来る様になって来ました。 ・幅広い年齢の友達と職員の方々と関わりがもてて、家族以外の場所でコミュニケーション、ルールやマナー社会性が身につくと思います。 	
	今後期待したいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・多人数との交流ができています。 	